

製品名: RALB ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02518**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.67mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	RALB
別名	Ras-related protein Ral-B
遺伝子 ID	5899
SwissProt ID	P11234
免疫原	ヒト RALB の合成ペプチド

背景

遺伝子発現、細胞移動、細胞増殖、腫瘍形成、膜輸送など、様々な細胞プロセスに関与する多機能 GTPase。下流の異なるエフェク

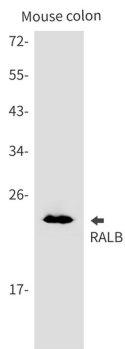
ターと相互作用することで、多様な機能を発揮する。GTP 依存性の高密度コア小胞のエキソサイトーシスにおける GTP センサーとして機能する。エキソサイトーシス複合体の集合を安定化させるとともに、機能的なエキソサイトーシス複合体を遊走細胞の先端に局在させるのに必要である。アポトーシスの抑制にも必要である (PubMed:17875936)。細胞質分裂後期には、分裂細胞間の橋渡しが完了すると、エキソサイトを中央体へリクルートし、離解を促進する (PubMed:18756269)。

研究分野

シグナル伝達

画像データ

RALB 抗体を使用したマウス結腸溶解物中の RALB のウェスタンブロット分析。



RALB 抗体を使用した MCF-7 溶解物中の RALB のウェスタンブロット分析。

